

日本レーザークラス協会 芦屋フリースト会則

最終更新2024年12月7日（於：総会）

第一条（名称・拠点）

当フリーストは日本レーザークラス協会芦屋フリーストと称する。
主な活動場所は兵庫県立海洋体育館（芦屋マリンセンター）内とする。

第二条（目的）

当フリーストはレーザー級（ILCA）愛好者によるヨットマンの育成及びセーリング知識、技術の向上並びに海洋スポーツとしてのヨットの普及、発展を図ること及びメンバー間相互の親睦を深め充実したセーリングライフを楽しむことを目的とする。

第三条（メンバー資格）

当フリーストの当年度会員登録済みであること。また当フリーストは日本レーザークラス協会傘下の組織であるのでフリーストメンバーは日本レーザークラス協会の当該年度の会員登録済みであることが望ましい。

第四条（運営）

原則として当フリーストの運営はメンバー全員で行なうが、世話役として若干名の役員を置く事ができる。メンバーは当フリーストの主催する全てのレース及び行事に出場又は参加できると同時にできるだけそれらに協力しなければならない。運営年度は当年12月～翌年11月とする。

第五条（総会）

当フリーストは年度末に総会を開催し、当該年度の活動結果報告と次年度計画その他必要事項を決定する。尚必要に応じ臨時総会を開くことができる。
総会は委任状を含む出席メンバーの過半数以上の賛成で議決されるものとする。

第六条（役員）

役員の任期は1年とし再選は妨げない。但し個人の事情により特例を認める場合もある

第七条（加入、脱退）

当フリーストへ加入しようとする者は、フリースト所定の入会申し込み用紙またはウェブフォームに記入、申請しフリーストキャプテンの承認を得て加入することができる。
又フリーストからの脱退は予め当フリーストキャプテンに通知した上で承認される。

第八条（会費）

当フリーストの会費は1名当りの年会費とし、メンバーは別途定める所定の会費を所定の方法で期日内にこれを納入しなければならない。又物品の購入や各種の行事等で臨時に発生した費用については別途収集することがある。

第九条（モラル・責任・除名）

メンバー各自は一般人として又シーマンとしての常識あるマナーや行動を要求される。当然メンバーは自己の判断、責任において出艇、着艇等のフリート活動を行なうものとし、その結果について当フリートは一切の責任を負わない。

もしメンバーがそれらを守らなかった場合もしくは当会則に対し重大な違反があった場合、フリートはこのメンバーを除名できる。

第十条

当会則は必要に応じ総会にて改訂、変更することができ、その効力は全てのメンバーに及ぶものとする。

補足

会費について

レーザー芦屋フリートの年会費を次の通り定める。

年会費：一般13,000円、大学生以下6,500円

振込先：三井住友銀行 芦屋支店

普通預金 3558634

レーザー芦屋フリート 会計 太田 晶久

（レーザーアシヤフリート カイケイ オオタアキヒサ）

以上